

亀阜小学校の教育構想

教育目標

人間尊重の精神を基盤として、知・徳・体の調和のとれた心豊かで自主的・主体的に実践する子どもを育てる。

めざす児童像

よく考える子

がんばりとおす子

助け合う子

進んでする子

研究主題

自分に問い、人に問う力を持つ子どもを育てる（一人立ちの教育）
 — 夢や願いを持たせ、その実現に向け、自己選択、自己評価の場を豊富に経験させることで育つ問う力 —

本年度の努力点

確かな学力、主体的な学びを育てる学習活動の推進

- 自分に問い、人に問う力を養いながら、基礎学力の定着を図る
少人数指導
- ・自らの学びにあったコース選択
- 言語活動の充実など新学習指導要領完全実施に向けた取組
- ・思考力・表現力の育成
- ・理数教育の充実、英語活動
- 学ぶ意欲を高める学習の場の工夫
- ・亀阜ドリル、「学校へ行こう」
- 教師力の向上への取組み
- ・切磋琢磨するプロジェクトチーム
- ・「亀阜教師11ヶ条」、「私の目標申告」

豊かな感性を育てる活動の推進

- 人とのつながりを大切にした体験活動の充実
- ・キャリア教育(夢集会)、ふるさと教育(生活・総合学習)
- 生徒指導の充実による自己指導力の育成
- ・「こだまバッジ」運動
- ・「こだまなかよしグループ」活動
- 心と心の対話力を育てる道徳教育の推進
- ・感性と論理性を育むスキルタイム
- ・「ありがとうの日」毎月3～9日
- ・ボランティア活動
- 一人一人の教育的ニーズに対

健康でたくましい心身の育成

- 体力づくり活動の推進
- ・体育の時間の充実
- ・外遊びの奨励、ロングの昼休み
- 遊びの価値の見直しと遊びの開発
- ・異年齢で触れあう「雨の日の遊び」
- 望ましい生活習慣づくり
- ・家庭と連携してつくる生活リズム「おはチェック」
- ・食育の推進「マイランチの日」
- 安全・安心な学校づくりの推進
- ・「命のノート」で家庭と結ぶ

開かれた学校 ・ 信頼される学校 ・ 安全安心な学校

- 家庭や地域に発信し、連携しながら進める学校評価
- ・「学校だより・学年だより」、少人数指導だより「Hand to Hand」、保護者・学校関係者評価 等
- 保護者・地域と連携しながら進める子どもの安心・安全の確保
- ・99%のメール連絡網、安全マップ、「こころ安心お出迎え運動」、交母とする「交通安全キャンペーン」
- 学校と家庭・地域の信頼づくり
- ・子ども会育成連絡協議会、放課後子ども教室、コミュニティー協議会、民生委員・児童委員協議会 等

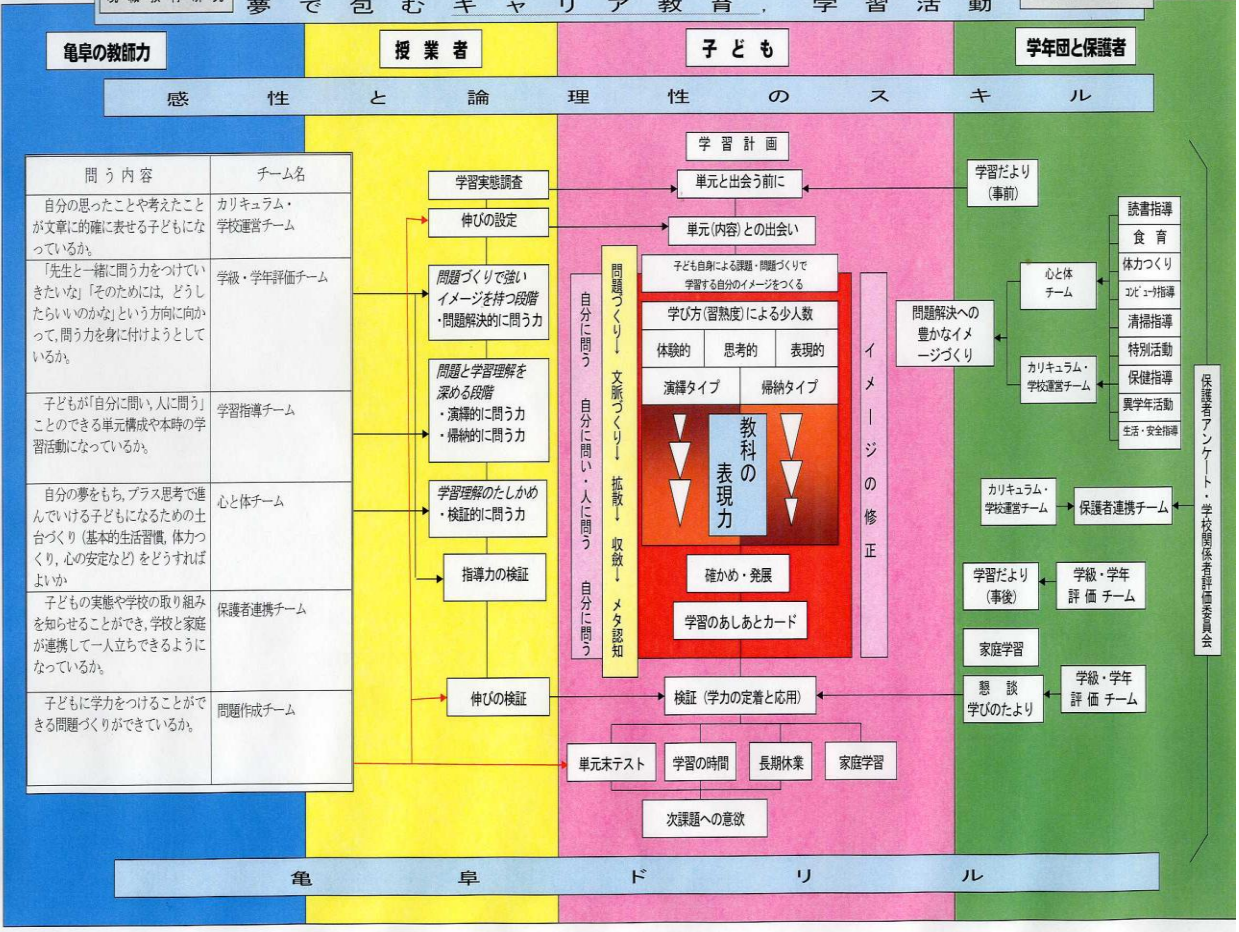
自分に問い人に問う学習

- 子どもの夢を育み、夢が生きる真の学力を獲得させるための学びの創造 -
- 学習の問いを自分でつくり、問題解決に向かう自分や学習の終末に対し豊かなイメージを持つ -
- 子どもの学び方(習熟)を重視した少人数指導で学習の楽しさと基礎学力をつける -
- 学校、保護者、子どもが願いを共有できる学習指導計画と学習成果 -

現職教育研究

夢で包むキャリア教育、学習活動

学校運営



亀卓ドリル